JRC STAND GUARD 静止画遠隔監視システム

河川水位監視

STAND GUARD ソリューション

河川の水位と映像をリアルタイムに！

導入の目的

いつでもどこからでも河川の状況を確認することができます。危険な水位に達すると、いち早くメールで通報します。

導入のメリット

STAND GUARD を利用すれば安価な河川監視システムが実現できます。きめ細かく設置すれば、地域全域をカバーする河川監視システムも実現でき、地域の安心安全を守ります。

特長

現場の様子をクラウド経由でどこからでも見ることができます。携帯電話やスマートフォン、モバイル環境からでもアクセスできます。

システムの仕組み

STAND GUARD に水位計を接続します。設定された時間ごとに水位を計測しクラウド上に映像とともに保存します。設定された危険水位に達すれば警報メールを送信します。

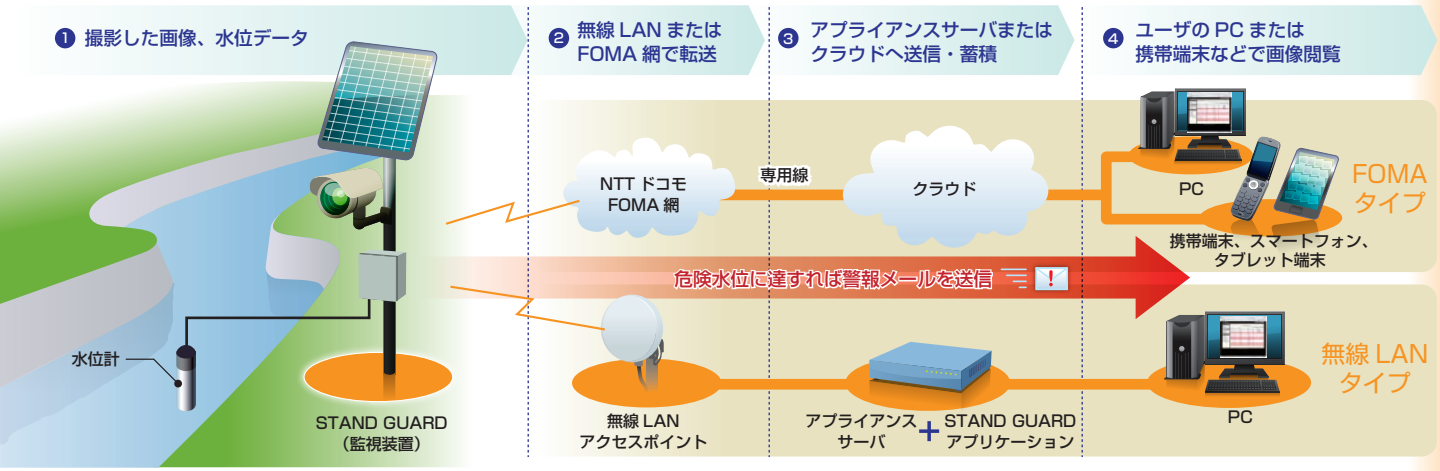
《STAND GUARDとは》

スタンド　ガード

完全ワイヤレスで利用可能な新しい遠隔監視システム。撮影画像のデータ転送には、無線 LAN および FOMA 網を利用。電源には太陽電池パネルを採用しているため、通信ケーブルと電源ケーブルの敷設が不要です。STAND GUARD は、従来の遠隔監視システムと比べ、設置工事コストと工期の大幅削減を両立することが可能です。

完全ワイヤレスで利用可能！

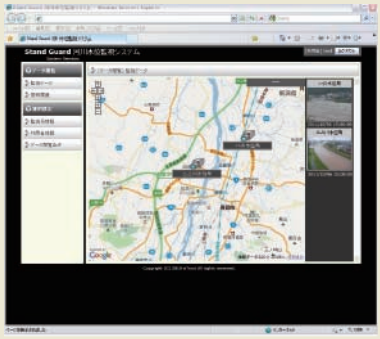
システム構成例



システム画面例

インターネットを通じて汎用のブラウザ（InternetExplorer8 以上など）から閲覧できます。

基本画面
パソコン

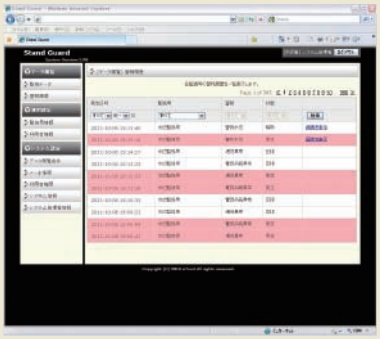


監視装置をエリアマップで表示可能

取得した画像はサムネイル形式で一覧表示

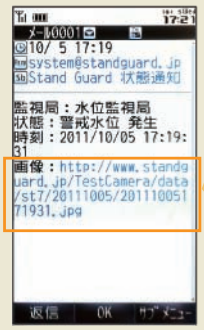
詳しく見たい場合は、 クリックで拡大表示

警戒時画面
パソコン



警戒水位に達した際は「警戒履歴」に表示

警戒時画面
携帯電話



携帯電話へ自動メール送信

警戒水位の画像を確認

※画面はシステム開発試験用のものです。

お客様の声

A 自治体　地域整備部　治水課　匿名様

【導入の目的】

水害で決壊実績（おそれの）ある河川水位を遠隔監視し、被害を最小に抑える対策を講じる為にリアルタイムな水位の把握。

【導入の経緯】

水害で決壊した河川の水位を遠隔監視し、今後起こりえる水害への対策を講じるべく、緊急に導入を検討していた。STAND GUARD はソーラーバッテリー稼働もでき、電源が取れない場所でも設置・運用が可能なため、導入を決めました。

仕　様

■ 電　源	DC11V～15V※1
■ 最大消費電力	5.2W以下
■ 装置本体	大きさ:(W)220x(H)217x(D)255 mm（金具･突起部含まず） 質量:3.0kg以下　防塵防水性能:IP55相当
■ 太陽電池パネル※2	大きさ:(W)350x(H)538x(D)35mm(突起部含まず) 質量:2.6kg以下　出力:20W
■ ソーラー電源部	大きさ:(W)232x(H)240x(D)150mm(ケーブル･突起部含まず) 質量:13kg以下　バッテリ容量: 26Ah
■ カメラ部	撮像素子:CMOSセンサ 画像サイズ:SXGA,VGAに対応 最大画素数　:130万画素
■ センサ入出力	アナログ入力:3ポート デジタル入力:4入力 デジタル出力:2出力
■ 使用温度/湿度	使用温度:-20℃～+50℃ 使用湿度:相対湿度　25%RH～85%RH(結露しないこと)
■ 対応ブラウザ	Internet Explorer 8以上, Firefox 3.5以上, Google Chrome 8以上, safari 5以上

※1：オプションAC電源にてAC100V±10V（50/60Hz）対応可能。　※2：使用するネットワーク構成（無線LAN/FOMA）や設置する地域により、太陽電池パネルやソーラー電源部を増設する必要があります。

※「FOMA」は、NTTドコモの登録商標です。　※「STAND GUARD」は、登録商標出願中です。

⚠ **注意**　正しく安全にお使いいただくため､ご使用の前に必ず｢取扱説明書｣をよくお読みください。

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

JRC 日本無線株式會社

JRCウェブサイト　http://www.jrc.co.jp/

本社事務所　〒167-8540 東京都杉並区荻窪4-30-16　藤澤ビルディング
通信機器営業部　モバイル営業グループ
TEL(03)6832-1736　FAX(03)6832-1841

●お問い合わせ
JRC 上田日本無線株式會社
本　　社　〒386-8608 長野県上田市踏入2-10-19
東京営業所　〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-26-13 荻窪TMビル5F
TEL03-5397-6511　FAX03-5397-6513　URL●http://www.ujrc.co.jp

©2011.10　060　DG